

お知らせ

令和3年・4年度一般財団法人兵庫陸上競技協会役員

*新任

名誉会長	植月 正章
会長	*吉井 道昭
副会長	松本 俊裕 竹原 昇 安藤 和正
顧問	櫻井 治 平川 隆一 井上 堅 吉井 健彦 柳川 昭男 柴田 洋
参与	東原 武 浜中 保博 宮下 淳 吉村 純 渡辺 公二 池亀 治樹 池田 徹 宇高 敦子 山口 幹夫 高寄 俊秀 吉村 直樹 藤川 浩喜 中川 廣信 *本城 勝次
評議員	三木 貴仁 信川 憲一 永井 大隆 萩原 昭光 武田 利雄 見崎 博哉 *船引 規正 *水田 雅幸 井高 聡
専務理事	宮永 正俊
副専務理事	永里 初
常務理事	原田 隆司 秋山 秀文 *尾崎 浩二 藤田 和洋 釜江 憲史 五島 昇 松本 彰生 西盛 康子
理事	*龍野 宏樹 *西角 智成 信近 清志 高橋 秀知 堀内 大司 *木村 如宏 岡田 厚志 *中島 健 *樽本 つぐみ *小林 祐梨子 柴田 学 *大藪 真子 *北脇 剛 三木 慎也
監事	三原 充廣 山口 雅典

2020年度功労賞受賞者 (3名)

早川 省二 姫路市陸上競技協会 馬部 一清 姫路市陸上競技協会
吉見 敏次 尼崎市陸上競技協会

令和2年度 栄章候補者 (敬称略)

- | | |
|---|---|
| (1) 秩父宮章 (日本陸連) 全国で35名以内
本年度は近畿陸協枠なし | (5) 近畿春日章 (近畿陸協) 各府県1名
永井 宏明 (西脇工業高校)
信近 清志 (朝霧中学校) |
| (2) 高校優秀指導者章 (日本陸連) 各府県1名
濱本 憲秀 (須磨学園高校) | (6) 高校優秀選手章推薦者 (日本陸連) 各府県1名
古林 愛理 (明石商業高校) |
| (3) 中学優秀指導者章 (日本陸連) 各府県1名
原田 昌佳 (由良中学校) | (7) 中学優秀選手章推薦者 (日本陸連) 各府県1名
須田 旺来 (由良中学校) |
| (4) 安藤百福記念章 (安藤百福財団) 各府県1名
仲井 一雄 (姫路市立八幡小学校) | |

東京オリンピック・パラリンピック 兵庫県代表競技役員

○東京オリンピック

小山 正典 TIC (テクニカル・インフォメーション・センター)
井上 洋佑 監察員
宮側 愛子 競技者係
澤田 隆 用器具係
石上小百合 マラソン 競歩男女20km

○東京パラリンピック

小山 正典 TIC (テクニカル・インフォメーション・センター) マラソン
井上 洋佑 監察員 マラソン
宮側 愛子 競技者係 マラソン
澤田 隆 用器具係 マラソン
石上小百合 マラソン

兵庫陸協だより 編集委員

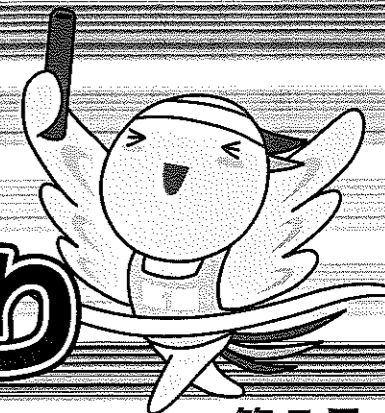
宮永 正俊 (編集委員長) 西盛 康子 (編集副委員長)
田中 暢人 秋山 秀文 山本 紀子 藤田 和洋
岡田 愉久 吉井 克行 富永 大貴 三原 充廣 (委員)
井澤 孝彦 (事務局)

発行 一般財団法人兵庫陸上競技協会
〒651-0076 神戸市中央区吾妻通4-1-6
神戸市生涯学習支援センター内
TEL:078-231-1771 FAX:078-231-1772
http://www.haaa.jp

HAA
Hyogo Athletics
Association

兵庫陸協だより

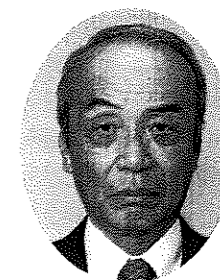
発行誌(三財)兵庫陸上競技協会広報委員会 2021年8月20日



第5号

会長就任にあたり

一般財団法人兵庫陸上競技協会
会長 吉井 道昭



本年度から兵庫陸上競技協会会長に就任いたしました吉井道昭でございます。身に余る重責ではございますが、諸先輩方の築かれた歴史と伝統を継承するとともに、現代社会に合致する兵庫陸上競技協会の成長戦略として、人生100年時代の中での協会の役割の1つは、健康寿命の延長に寄与する事ではないかと思ひ、ウエルネス陸上の普及・発展に、焦点を定めたいと考えております。

ご存知のように、ウエルネス陸上は、小学生からお年寄りまで、それぞれの年齢に応じた陸上競技の要素を日々の生活の中に習慣付けて実施するものであり、私たちの身体活動の基本である「走」・「跳」・「投」をバランスよく身に付けて元気で楽しい日々の生活を送ることのできる心身の健康づくりを目指すものです。

私は、ウエルネス陸上を、兵庫陸上競技協会の永遠の目標であり、競技力の向上」と並列に、協会のビジョンの一つとして掲げ、指導者の養成や研修、クラブチームの設立や競技会の開催等を視野に入れ、微力ながら任務を遂行していきたいと存じますので、前任者同様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

オリンピックを振り返って

豊田自動織機T.C 田中 希実



一年越しのオリンピックを振り返って思うことは、まず、楽しかったということです。オリンピック前には、寄せ書きの旗や、ビデオメッセージをたくさん頂きました。

今まで私を支えてくださってきたみなさんの気持ちをここまで可視化されて受け取れたのは初めてで、皆さんと一緒にオリンピックに向かっていくようで、わくわくしました。5000mは残念ながら予選落ちしてしまいましたが、世界のラストでの自分の力を試し、多少の成長と手応え、そして反省を得ることができました。

ただ、もし1500mがなければ、実質初日にして私のオリンピックは終わっていたので、絶望感に囚われて、そこまで前向きに捉えることはできなかったと思います。また、その時は1500mへの期待値も低かったため、一度世界を経験した5000mとは違い、1500mへのチャレンジ精神と、負けん気が湧いてきました。だからこそ、1500mの予選と準決勝に全てをぶつけることができたのだと思います。

小林祐梨子さんが召集の前に顔を出して下さったり、レース後泣いて喜んで下さったりしたのが印象的です。ただ、決勝では、中学3年時の全中のような、限界を超える走りができなかつた分残りのモヤモヤが残りました。1500mの成績としては、日本人初という冠がつくこともあり、この先を見据えたい部分との折り合いが難しく、今後も試行錯誤することが増えると思います。5000m、1500mと、また日常に戻って、地道な取り組みを続けていかないと、今回の反省を活かせないと思います。

また、自分の競技が終わったあと行われたマラソンや10000mはまさに耐久レースと言え、世界レベルで見るとその上でのスピードが必要でもあり、私に足りない部分を思い知らされました。オリンピックに出たからこそ、現状に満足しない貪欲さを思い出せた気がしますし、最後笑顔になるための、苦しみに向かっていく姿勢が必要だと改めて思いました。

ただ、5年前視察に行かせて頂いたリオ五輪や、2年前の世界陸上と比べると、沢山の障壁があった東京五輪だったため、全てにおいて思い切れるパリ五輪が、もうすでに楽しみになっている最近の私です。

加入団体紹介

西宮市陸上競技協会

西宮市陸上競技協会では陸上競技の普及とアスリートの活躍の場として、新春ロードレース大会（1月）、西宮市小学生駅伝競走大会（2月）、市民体育大会陸上競技大会（4月）、西宮市小学生陸上競技大会（6月）、にしのみや甲子園ハーフマラソン（11月）を主催・運営しています。

西宮市ではこれまで熱心な中学校・高校の指導者の下、素晴らしい戦績を残した数多くのアスリートを生み出してきました。中高とも世代交代しながらも指導者は中高生に自らの記録に挑戦する楽しさ、勝利する喜びを伝えていきます。また、小学生に対する普及事業として2つの競技会を開催しています。近年は小学生に対して陸上競技の指導にあたる会員や教員もおり、小学生への普及活動も協会の課題と考えています。

にしのみや甲子園ハーフマラソンは、1986年に飢餓に苦しむアフリカの子供たちを支援しようと、ユニセフが世界に呼びかけた「スポーツエイド」が始まりです。チャリティーマラソンの草分け的な存在でもあり、過去32回の参加人数はのべ18万人を超えています。この大会は、ランナーだけではなく地域のボランティアの方にも親しまれている、「参加する」「応援する」「支える」すべての方が楽しめる地域のスポーツ大会になっています。

なお、西宮市では、2025年に1956年の兵庫国体開催時に建設された陸上競技場が全天候型競技場に再整備される予定です。



三木市陸上競技協会

20年度は多くの大会が中止されました。三木市では6月に予定されていた市小学生陸上競技選手権大会や中学総体が中止になりました。中学生は、8月に記録会を代替大会として今までの活動の締めくくりをする機会をもつことができました。

10月には北播小学生陸上競技記録会を三木市が主管で開催することができました。感染拡大防止のために、リレーを行わず、タイムレース決勝にしたり、ボール投を連続2回の試技で終えたりと競技方法を変更することで無事に大会を終えることができました。

また、11月には三木市記録会を開催し、三木市内をはじめ北播地区・丹有地区の中学生の競技参加の機会をもつことができました。

駅伝では、三木東中学女子が東播中学駅伝で4位、三木高校女子が東播高校駅伝5位で県大会出場とそれぞれの年代で活躍することができました。正月に行われた市民駅伝では、小学生は各校1チームの制限を設けましたが、一般の出場が増えて、例年と同じぐらいの参加者数となりました。

また、全日本大学女子選抜駅伝においては大阪学院大の戸田朱音さん（緑が丘中出）が1区で2位、立命館大の中田美優さん（自由が丘中出）が5区で2位と活躍しました。

しかし、3月に予定していた「みっきいマラソン」は残念ながら延期となりました。

21年度は市小学生陸上競技選手権大会こそ中止になりましたが、その他の競技会は無観客開催にするなどの制限をしながら、順調に開催されています。選手たちが日ごろの活動の成果を発揮できることを期待しています。

小野市陸上競技協会

小野市陸上競技協会は2021年に第19回を迎える「井上記念小野市陸上競技大会」を小野市教育委員会、小野市中学校体育連盟と主催しています。

この大会は、1940年(昭和15年)開催予定だった東京オリンピックの代表候補井上増吉氏の活躍を讃えて作られた大会です。この大会からは2008年(平成20年)北京オリンピック5000m日本代表小林祐梨子さん(旭丘中卒)、2020年(令和2年)東京オリンピック5000m日本代表田中希実さん(小野南中卒)、2020年東京オリンピックマラソン選考会出場野上恵子さん(小野南中卒)を輩出しています。

昨年度の「第18回井上記念小野市陸上競技大会」には、田中希実さんがゲストとして参加。小・中・高校生にとって憧れの存在である田中希実さんの走りやインタビューは、彼らに大きな夢を与えてくれました。

これからも、この大会が長く続きさらなるオリンピックが誕生することを願っています。

なお、本大会は長らく大池総合公園陸上競技場で開催されてきましたが、昨年より、2020年4月1日に完成した「小野希望の丘陸上競技場アレオ」一田中希実さんの練習場所としても有名一で開催されています。



小野希望の丘陸上競技場アレオ全景(小野市都市施設管理協会HPより)

西脇市陸上競技協会

本協会は、昭和27年に創立され、来年70周年を迎えることとなります。現在、60周年と同様「記念誌発行」、「記念行事」について検討をしています。

本年度は役員改選の年であり、理事1名と監事1名が新任となりましたが、藤原明博会長をはじめ多くの役員は再任され創立70周年に向け新たなスタートを切りました。

日本陸連登録者も本年度は選手登録を含め42名となっています。本協会でも近年は登録者の高齢化が進んでいましたが、最近では市内の中学校陸上競技部を卒業し、社会人となっている20代、30代の方が登録してくれるようになりました。これは、本協会会員でもある中学校陸上競技部の指導者が卒業後も繋がりを築いてきた結果だと考えています。

本協会主催の主な大会は、「西脇市陸上競技選手権」が昭和41年、「西脇市午線マラソン」が昭和53年に開催され現在に至り、歴史ある大会となりつつあります。また、「西脇多可新人高校駅伝競走大会」は、西脇工業高校の全国高校駅伝競走大会での活躍を基に「駅伝の西脇市」をアピールしては、との機運の高まりから平成21年に第1回大会が開催されました。現在も全国高校駅伝に出場経験のある学校をはじめ、多くの学校の参加を得ています。

今後も市内の小中学生や中学生の競技力向上、若い世代の協会の加入・育成を目指すなど本協会の発展に努めていく所存です。

相生市陸上競技協会

市陸協の誇りは、郡市区対抗駅伝競走大会で男子が第1回大会から連続出場していることだ。昭和54年に石川島播磨重工(IHI)の陸上競技部が解散してからは、県立相生高等学校を中心にチーム編成してきた。毎年、11月下旬から1月下旬まで土曜日ごとに相生スポーツセンターにおいて、小学生から一般まで、合同練習や記録会を行い意識を高めあっている。そして、これまでに「箱根駅伝」出場者が3名いる。

相生陸上教室「らん、ラン、RUN」は市内の小中学生3年生から6年生を募り、現在は男女46名が、5名の指導者と教室OB、そして保護者の協力のもと、毎土曜日、月に2~3回練習している。個人に合った体力づくりをさせ、教室の標準記録を突破した者には県大会に出場させている。令和2年10月の県小学生陸上競技大会においては、5年生女子選手が100mで1位となった。

市内の陸上競技普及と発展をめざし、市共催で小、中学生中心とした教室や大会を運営している。5月に「市小学生陸上競技大会」、8月に「夏季ジュニア陸上競技教室」と「ジュニア陸上競技記録会」、10月に全市民参加型の「スポーツフェスティバル」、11

月に「小学生冬季陸上競技教室・長距離記録会」、「コスモスマラソン大会(ファミリージョギング)」、12月には近隣市町の小・中学生も参加ができる「相生湾チビッ子駅伝競走大会」を開催している。



これからも、陸上競技の楽しさに気づき、自分の記録がどんどん伸びて新しい世界が見えるように指導していきたい。

相生市陸上競技協会 理事長 野勢 博昭

赤穂市陸上競技協会

赤穂市陸上競技協会は、陸上競技を健全に普及発達させることによって体育・スポーツ文化の進展に寄与することを目的に取り組んでおり、今年度創立70周年を迎えます。

主な活動としては、年齢区分なしで実力赤穂一を決める「赤穂市陸上競技選手権大会」をはじめ、投てき・跳躍種目に特化した「赤穂市フィールドカーニバル」や、市内の小学5・6年生全員が参加する「赤穂市小学生陸上競技大会」など年間8競技会を開催しています。

また、本協会では、月2回、小学生を対象に陸上競技の楽しさを体得してもらおうと「赤穂陸上教室」を開催しています。毎年100名を超える子どもたちが参加し、体力の向上と挑戦する心を育てています。

さらに、赤穂市が実施する「赤穂シティマラソン大会」の競技運営を主管しており、赤穂城跡や瀬戸内海国立公園など赤穂の魅力を感じることができるコースとして、「全国ランニング大会100選」に選ばれる人気の大会となっています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全ての競技会と陸上教室が中止となりました。今年度は、1日も早く安心して競技ができる環境に戻ることを切に願いつつ、陸上競技の普及啓発と選手の育成及び底辺の拡大に努め、さらに魅力ある協会を作っていきたいと考えています。

丹波市陸上競技協会

丹波市では、平成27年12月に「丹波市スポーツ推進計画」を策定し、新しいスポーツ社会の実現とスポーツ推進の方向性を示しました。そして、平成29年には、丹波市全体で市民一人ひとりがライフステージやライフスタイルに応じてスポーツが行える地域スポーツ社会の形成を図るため、「丹波市スポーツ協会」を設立しました。

丹波市陸上競技協会では、これらの動向を見据え、

平成22年から、「丹波市ちーたん駅伝」を主管しています。この駅伝大会は、市民、地域、丹波市スポーツ協会関係団体（丹波市スポーツ推進委員会・ひょうご障害者スポーツ指導者協議会丹波地区委員会・「スポーツクラブ21ひょうご」丹波市連絡協議会など）、民間企業、行政が運営協力をし、小学生からマスターズまで、幅広い世代の市民の参加を得ています。そのなかで、小学生が、アスリートとして活躍する高校生、中学生と同じ大会で競技をすることにより、陸上競技への興味・関心を高めることにつながっています。

また、令和の新しい時代を迎え、昭和・平成と約半世紀にわたって開催してきた「丹波市リレーカーニバル」の内容や運営方法を大幅に見直し、新しい丹波市民スポーツ大会として企画しているところです。

- (1) 令和3年度 役員について
名誉会長 石井敏樹



- 名誉顧問 谷垣忠廣
会長 大西伸弘
副会長 近藤和彦 大槻隆浩
理事長 井本健吾
理事 大槻義貴 大下 亨 衣川寿一
植木政行 上田洋輔 荒木弘行
梶村康人 菊地和宏 藤本幸宏
足立周太郎 大槻武志 由良健二
監事 植木政行 会計 上田洋輔
スポーツ大会担当 上田洋輔 藤本幸宏
荒木弘行 大槻義貴
駅伝担当 植木政行 菊地和宏 梶村康人
大下 亨

- (2) 令和3年度 競技日程案
(丹波市陸上競技協会関係)
①郡市区対抗陸上(ユニバー記念競技場)
5月3日(祝) 中止
②スポーツ大会(三木防災公園)
10月16日(土)

- ③丹波市ちーたん駅伝2021(ライフピアいちほみコース)
12月19日(日)
④郡市区対抗駅伝(加古川市)
2月6日(日)

○朝来市陸上競技協会○

本協会は、平成17年に発足し、旧朝来郡陸協時代から陸上競技の指導、普及に尽力された福井惟士、林田卓之介両先生を名誉役員とし、稲津直人会長をはじめとする会員35名で活動しています。

本協会が特に力を入れている事業は「朝来市ジュニアリレーカーニバル」「朝来市小学生陸上競技大会」があります。両大会とも40年の歴史を数え、各小学校で指導されている先生方の協力を得て、陸上競技の普及に努めてきました。朝来市の施設環境は、都市部と比べ十分とは言えない中、全国小学生陸上競技交流大会兵庫県予選の過去12年間の(H21~R2)成績は、1位5名 2位5名 3位1名 4位5名 5位4名 6位1名と朝来市内小学生が県大会において大活躍をしてくれました。

現在は、クラブチームも発足し、2013年に「但馬アスリートクラブ」、2017年には、「ATF」(あさごトラック&フィールド)」。両クラブの会員数も併せて60名を超えました。陸上競技を志す子供たちが増えるなか、さらなる競技力向上及び普及活動の一助とし、昨年度より豊岡総合スポーツセンター陸上競技場にて、「第1回朝来市陸上競技記録会」を実施し、朝来市内の小学校・クラブチーム所属の4年生以上の小学生が多く参加しました。

本協会も高齢化が進むなかではありますが、若い指導者が陸上競技の魅力伝え、指導に情熱を注ぐ手助けとなる事業を会員全員で取り組みたいと思います。最後に、今後の兵庫県陸上競技協会の益々の発展に、本協会も寄与できればと考え、これからも朝来市陸協の「組織力」を高めていきたいと考えます。

文責 理事長 児島 克巳



クラブチーム紹介シリーズ②

近年、県下各地にクラブチームが発足し、そこで陸上競技に親しみ競技力を伸ばしてきている児童が増えていきます。(登録条件については兵庫陸上競技協会HP 普及委員会参照)

各チームが大会において優秀な成績を残しています。

2020年から各地域において小学生を中心として活動するクラブチームを紹介しています。

クラブチーム紹介シリーズ②では、NOBY T&F CLUB(西宮市) アスロンAC(芦屋市) 西川RAC(神戸市) 但馬AC(朝来市) いまごKC(美方郡) 丹波JRC(丹波市)の6つのクラブチームを紹介いたします。

NOBY T&F CLUB

- 1.名称: NOBY T&F CLUB
- 2.読み: ノビトトラックアンドフィールドクラブ
- 3.代表者名: 朝原 宣治
- 4.創立年: 2010年(3月)
- 5.所在地: 〒663-8225 兵庫県西宮市今津西浜町1-1 大阪ガス今津総合グラウンド
- 6.連絡先: ☎06-6261-5034
- 7.メールアドレス: noby-club@osakagas.co.jp
- 8.練習場所: 大阪ガス今津総合グラウンド
- 9.練習日数: 週1回(小学生コースは月~金に実施。会員の方は特定曜日に受講)
- 10.練習時間: 小学生A(低学年)17:00~18:00 小学生B(高学年)17:00~18:15
- 11.参加者: 220名(5月1日現在:小学生コースに在籍する会員の方のみ)
- 12.クラブの指導理念・方針:

「NOBY T&F CLUB」は北京オリンピック銀メダリストの朝原宣治が主宰し、大阪ガスが運営する運動・陸上クラブです。「NOBY」とは「New Opportunity Before You」の頭文字を取ったものであり、「夢に向かって挑戦しようとする人たちを応援するため、新たな機会を創出したい」という想いから命名しました。

小学生コースでは、陸上競技の専門的なトレーニングというよりは、楽しみながら 多様な動きづくりを行い、全ての運動のベースとなる「身のこなし」を巧みにするプログラムを実施いたします。



トラックでリレーの練習(小学生Bコース)



準備運動の一環として、当クラブオリジナルのNOBY体操を実施(小学生Bコース)

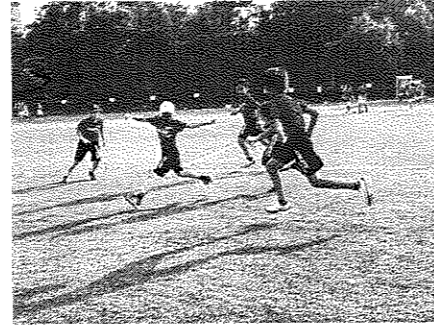
アスロンAC

- 1.名称：アスロンAC
 - 2.読み：アスロンエーシー
 - 3.代表者名：笹川 千晶
 - 4.創立年：2006年
 - 5.所在地：〒659-0015 兵庫県芦屋市楠町11-17
 - 6.連絡先：☎0797-25-1684
 - 7.メールアドレス：info@athlon.jp
 - 8.練習場所：西宮中央運動公園・芦屋市総合公園・芦屋中央公園・王子公園周辺など
 - 9.練習日数：週1回
 - 10.練習時間：1時間30分
 - 11.参加者：96名（6月1日現在）
 - 12.クラブの指導理念・方針
- 私たちアスロンACは

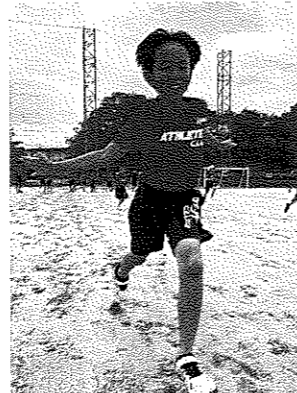
【強い心+楽しむ心】を大事に練習しています。

諦めない・途中で投げ出さない強い心の育成や陸上競技・走る事が楽しい!!もっとなりたい!!という気持ちを引き出します。

子供達一人一人の目標に向かってこれからも頑張ります♪



レッスン風景です



走ることが楽しい!!

西川ランニング教室

- 1.名称：西川ランニング教室
- 2.読み：にしかわ らんにんぐ きょうしつ
- 3.代表者名：西川 美代子
- 4.創立年：2012年
- 5.所在地：〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町6-6-5
- 6.連絡先：☎078-981-6937
- 7.メールアドレス：towaboy20051023@yahoo.co.jp
- 8.練習場所：有野小学校・すずかけ台小学校・

谷口公園

- 9.練習日数：各校、月3～6回
- 10.練習時間：50分
- 11.参加者：200名（6月1日現在）
- 12.クラブの指導理念・方針

現代っ子は運動不足になりがちです。もっと跳んで走ってエネルギー発散を!!

あらゆるスポーツの基礎運動から、本格的な陸上競技を目指すトレーニングまで楽しく活動しております。

保護者も一緒に参加出来るのが特徴です。



ラダートレーニングの様子。



コロナ前はクリスマス会などイベント実施の様子。早くコロナが落ち着き笑顔でイベントが出来る世の中になります様に・・・

但馬AC

- 1.名称：但馬アスリートクラブ
- 2.読み：たじまあすりーとくらぶ
- 3.代表者名：後藤 知宏
- 4.創立年：2013年
- 5.所在地：〒669-5242 兵庫県朝来市和田山町宮田43
- 6.連絡先：☎090-9888-1082
- 7.メールアドレス：taimaac@gmail.com
- 8.練習場所：月曜：養父市立全天候運動場、水曜：山東農村広場、木曜：豊岡総合スポーツセンター、植村直己記念スポーツ公園、金曜：生野八王子グラウンド、土曜：豊岡総合スポーツセンター
- 9.練習日：毎週月、水、木、金、土
- 10.練習時間：月曜：16:30～18:30、19:00～21:00 水曜：17:00～19:00、19:00～21:00
木曜：16:30～18:30、19:30～21:30 金曜：17:00～19:00
土曜：13:00～15:00、15:00～17:00
- 11.参加者：183名（6月1日現在）
- 12.クラブの指導理念・方針

但馬アスリートクラブは豊岡市・朝来市・養父市を中心に兵庫県の但馬地方で活動する陸上クラブです。陸上競技をしたいのに学校に陸上競技部がない。速く走れるようになりたいのに近くに専門的な指導者がいない。社会人ランナーとして競技を続けたくても環境がない。そんな但馬地方の現状を踏まえ、子供から大人まで誰もが楽しく安全に走れる、そんな場を作ることを目標に但馬アスリートクラブを立ち上げました。

但馬地方は広い土地を持ちながらも整った施設が少なく、これまで陸上競技を始めたくても身近にそういった環境がありませんでした。また、南但馬に関しては陸上競技部のない中学校がほとんどであり、子供たちは走ることが好きでも陸上競技に触れることができないという現状があります。私たちが陸上競技を通じて経験した多くの感動と人々との出会いを本クラブでの活動を通じて今の子供たちにも体験してほしいという思いです。

本クラブの活動が但馬地方の陸上競技の発展に貢献するとともに、様々な人々を結びつける交流の場となることを願っています。いつか但馬地方からオリンピック選手が・・・そんな夢を見ながら、但馬地方のスポーツ発展のために活動していきたいと思っております。



欠かさず行うミニハードルドリル



リレーは楽しく全力疾走

いまごKC (今子かけっこクラブ)

- 1.名称：いまごKC (今子かけっこクラブ)
- 2.読み：いまごかけっこくらぶ
- 3.代表者名：三上 明久
- 4.創立年：2000年
- 5.所在地：〒669-6432 兵庫県美方郡香美町香住区上計997
- 6.連絡先：☎0796-37-0641
- 7.メールアドレス：imagokakekko@nike.eonet.ne.jp
- 8.練習場所：今子グランド
- 9.練習日数：週2～3日
- 10.練習時間：16時30分～18時
- 11.参加者：14名 (6月1日現在)
- 12.クラブの指導理念・方針



楽しい折り返しリレー



みんなでダッシュ!

私たち今子かけっこクラブは、地域の小学1年生から6年生までを対象にした、走る楽しさを指導するボランティア指導者によるクラブです。あいさつ、礼儀を基本とし基礎体力、運動能力向上を目指し、陸上競技の基礎と楽しさを指導しています。

クラブの活動の一つとして陸上大会や、マラソン大会、駅伝大会にも積極的に参加してそれぞれの目標に向かっての頑張りもサポートします。

遊びを取り入れた楽しく体を動かすメニューや基礎の動き作りなど、個々の成長に応じてその日のメニューを考え指導しています。

丹波ジュニアランニングクラブ

- 1.名称：丹波ジュニアランニングクラブ
- 2.読み：たんば じゅにあ らんにんぐくらぶ
- 3.代表者名：中林広行
- 4.創立年：2013年
- 5.所在地：〒669-3403 兵庫県丹波市春日町長王538
- 6.連絡先：☎090-3161-8283
- 7.メールアドレス：a.n-tachiao@zeus.eonet.ne.jp
- 8.練習場所：丹波の森公園・丹波年輪の里
- 9.練習日数：3日/週
- 10.練習時間：土曜日：16時～17時30分 日曜日：16時～17時30分 水曜日：18時～19時30分
- 11.参加者：30名 (5月31日現在)
- 12.クラブの指導理念・方針



(練習後、川でアイシングの男子！
こら～密なととる～
モリアオガエル見つけたそうです)



(練習後、川でアイシングの女子！
今から深いところ行くそうです)

- ①自然の中で雨の日も、雪の日も、炎天下の日も、生きる力を養います。
- ②文武両道頑張れる選手を育成し、人間力の向上を目指します。(丹波JRC学園：中学生達も年々増えて、小学生達の良い見本になってくれています。長距離男子が多い)
- ③自然の中で多種多様な遊びを取り入れ怪我しにくい体づくりに取り組んでいますが、新型コロナウイルスの影響により、昨年4月から新規入部を停止しています。(今年9月～11月頃、新規入部の受け入れを再開する予定です)

各地域で活動しているクラブチーム

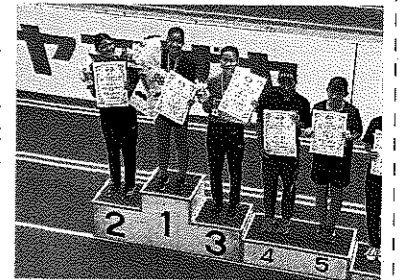
尼崎市	尼崎AC	66	加古郡	稲美AC	11	宍粟市	ちくさRC	14	
西宮市	NOBY T&F	220		はりま陸上	39	相生市	相生陸上	45	
芦屋市	アスロンAC	96		TRINITY.AC	14	赤穂郡	上郡陸上	37	
	A&C ASHIYA	59		KSSRC	50	丹波市	丹波JRC	30	
	芦屋TFC	22		いなみ野小学生陸上	39	美方郡	いまごKC	14	
	駒ヶ谷AC	23	加古川市	加古川RC	72	朝来市	但馬AC	183	
神戸市	会下山RC	32	高砂市	北浜JRC	67		ASAGO T&F	18	
	西川RAC	200	加西市	MTランニングクラブ	35	洲本市	トレーニングクラブ スポーツギア	18	
	T&F KOBE	21	三木市	三木JRC	31	淡路市	淡路陸上教室	55	
	有野台NAC	11	加東市	ブルーウェーブAC	50				
	北五葉NAC	39	姫路市	安室RC	153				
	岩岡AC	9		姫路市陸上教室	9	淡路市	淡路AC	6	
	はずいけ陸上	44		姫路AC	8	赤穂市	赤穂JRC	未	
	A&C KOBE	18	神崎郡	神河陸上	94		赤穂陸上	未	
	明石市	明石JRC	25	佐用郡	佐用RC	22			1999

今年度の話題の選手紹介

長田高等学校 中尾 日香 選手紹介 (2021年全国IH 七種優勝)

昨年、全国高等学校陸上競技大会2020において、高校1年生ながら女子七種競技で第2位に入賞。今年度はU20日本陸上競技選手権大会・混成競技では自身初の5000点超えとなる好記録で大学生を含む並みいる強豪を抑え、全国初制覇。近畿高等学校総合体育大会では更に記録を伸ばし、5042点の兵庫県高校新記録を樹立した。全国ランキングトップでのぞんだ全国高等学校総合体育大会では全国制覇と記録の更新で優勝した。

神戸市立平野中学校時代は四種競技で全国中学校総合体育大会で第5位に入賞、兵庫県立長田高等学校に入学後、七種競技に挑戦。新しく加わるやり投げ・走幅跳・800m、重さや高さの規格が中学とは変わる砲丸投・ハードルにも持ち前の身体能力の高さと誰よりも練習熱心な姿勢で適応し、目覚ましい成長を見せている。一方でまだまだ粗削りな種目もあり、伸びしろも大きく、今後更なる飛躍にも期待ができる。



西宮塩瀬中学校 年綱 晃広 選手紹介 (2021年全国中学100m優勝)

今回は、昨シーズン通信陸上競技大会の2年100mで1位となった 年綱 晃広 選手を紹介いたします。小学校時代に父親の影響で陸上競技を始め、県内の大会でも100mで上位に入る存在でした。中学入学後も順調に成長を続け、昨年度通信陸上兵庫県大会にてリレーの2走として、42"63の兵庫中学新記録を達成。翌日の100mでも11"02を出し、ジュニアオリンピックカップに出場を果たしました。コロナ禍の長い休校期間も、目標を見失わず努力を続けていたことが飛躍につながりました。今年度も3月から各大会で大会記録を連発。7月の通信陸上兵庫県大会では兵庫中学歴代2位の 10"76 で現在もランキング1位となっています。コロナ禍で身に付けたフォームを武器に、全日本中学校陸上競技選手権大会優勝、兵庫中学記録更新の達成を目指します。全国トップレベルの戦いを経験しながら、世代を代表する選手になることを期待しています。



神崎小学校 中村 祐友 選手紹介

4月のリレーカーニバル男子100m、6月の兵庫県小学生陸上競技交流大会男子コンバインドA(80mHと走高跳)で1位となった神崎小学校6年中村祐友君を紹介いたします。なおコンバインドの合計得点と80mHは大幅な兵庫新記録。3年生から所属する神河陸上クラブで週2回陸上競技の基本動作やリズムを中心に多様な動き作りに取り組み、その成果として異なる種目で抜群の結果を残している。細身ながらしなやかな身のこなしと豊かなバネを持ち合わせ、純朴な性格も相まって、今後どこまですすんでいくか楽しみな逸材である。

